

グリーンホーンズ オーケストラ

創立メンバーが遠慮になっちゃった記念

2010コンサート



2010/11/20 (SAT)

START PM6:30~

甘楽町文化会館大ホール

◆ 1st ステージ ◆

1. St. Louis Blues 【セント ルイス ブルース】

スタンダード・ジャズの名曲を、スイングからラテンへ、ラテンからスイングへと怪しいアレンジにて演奏します。(1914作曲)

途中のトランペットソロは、前田桂子。トロンボーンソロは、小金沢信一です。

2. Lose The Shoes 【ルーズ ザ シューズ】

モデラート・シャッフルの軽快な曲です。(2009作曲)

途中のトランペットソロは、羽鳥顕光。テナーサクソソロは、水石晴夫です。

3. Land Line 【ランド ライン】

モデラート・スイングの軽快な曲です。(2008作曲)

途中のアルトサクソソロは、中島美明。トランペットソロは、前田桂子です。

4. Bossa Nova No.3

別名「リカード」と言うスタンダード・ジャズの曲を、ボサノバにアレンジしました。

途中のテナーサクソソロは、水石晴夫です。

5. Song Of The Volga Boatmen 【ボルガの舟歌】

ロシア民謡を、お馴染みのグレン・ミラー楽団バージョンでお聴き下さい。

途中のアルトサクソソロは、中島美明です。

その後の、トロンボーンとトランペットのバトルが聴き所？です。

トロンボーンの小金沢と小栗はこの曲のために新車(楽器)を購入しました。

楽器のせい？だったのかそれとも……

6. Over The Rainbow 【虹の彼方へ】

ディズニー映画「オズの魔法使い」でお馴染みな名曲ですね。

今日は、トランペットの小沢純と曲輪大地をフィーチャアして

デュエットでお贈りします。聴き比べて下さい。(1938作曲)

フレー！フレー！新郎！。フレー！フレー！ニューフェイス！。

7. Just A Little Off The Top 【ジャストアリトル オフ ザ トップ】

軽快な、メディアム・スイングの曲です。(1989作曲)

途中のトランペットソロは、前田桂子。テナーサクソソロは、水石晴夫です。

8. Twilight Dremas 【トウワイライト ドリーム】

アルトサクソの中島美明をフィーチャアしてお贈りします。(2009作曲)

中島がいかにか、このバラードを歌い上げるか、ご期待ください。

次の曲との「ドリーム」対決・競演の始まりです。

9. Living In A Dremas 【リビング イン ナ ドリーム】

トランペットの坂庭幸博をフィーチャアして、お贈りします。(2009作曲)

坂庭がいかにか、このバラードを歌い上げるか、ご期待ください。

「ドリーム」対決・競演はどちらに軍配が上がりましたか？。

10. Secret Love 【シークレット ラブ】

軽快な、モデラート・スイングの名曲。(1953作曲)

トロンボーンセクションをフィーチャアして、お贈りします。

最近、ユーチューブで、帝京高校のバンドの演奏を聴き、勝負を挑みます。

◆ 2nd ステージ ◆

1. Gonna Fly Now 【ゴナ フライ ナウ】

ご存知！映画「ロッキー」のテーマ曲です。(1976作曲)
メイナード・ファーガソンのバージョンを易しくアレンジしました。
途中のトランペットの坂庭幸博のハイトーン(高音)をお聴き下さい。

2. Eye Of The Tiger 【アイ オフ ザ タイガー】

これまたご存知！映画「ロッキーⅢ」のテーマ曲です。(1982作曲)

3. Caribbean Dance 【カリビアン ダンス】

グリーンホーンズ・オーケストラには、ラテンの血が流れているのです。
軽快なサンバのリズムでお贈りします。(2008作曲)

4. Sambeando 【ザンビアンド】

この曲も軽快なサンバのリズムでお贈りします。(2007作曲)
途中のテナーサクソソロは、高橋均市です。

5. My Favorite Things 【マイ フェバリット スィングス】

ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」より、ジャズ・ワルツで。(1959作曲)
途中のトランペットソロは、羽鳥顕光。アルトサクソソロは、中島美明です。

6. また君に恋してる 【歌:斎藤光代】

坂本冬美さんが歌って、今年大ブレイクした、焼酎「いいちこ」のCMソングを
斎藤光代が、しみじみ歌い上げます。

7. 妙義雷太鼓 【歌:斎藤光代】

作詞:城山のぼる 作曲:南浩二 編曲:高橋均市(本日の演奏)
斎藤光代のデビュー曲です。

8. Little Sunflower 【リトル サンフラワー】

フレディー・ハーバードの名曲をボサノバで。(1972作曲)
途中のトランペットソロは、羽鳥顕光です。

9. My Funny Valentin 【マイ ファニー バレンタイン】

スロー・バラードの名曲中の名曲。(1937作曲)
トランペットの坂庭幸博をフィーチャーして、お贈りします。

10. I Can't Stop Loving You 【愛さずにはられない】

レイ・チャールズのボーカルでお馴染みの曲。
カウント・ベイシー楽団バージョンでお聴きください。

11. Autumn Mist 【オータム ミスト】

ロック・バラードの美しい曲です。(2009作曲)
トランペット坂庭幸博をフィーチャーしてお贈りします。

12. Amazing Grace 【アメイジング グレイス】

賛美歌をビッグ・バンドで演奏すると、こういう音楽になります。